

NHKハートフォーラム

ユマニチュードから考える 認知症に優しいまち

“認知症に優しいまち”は
きっと、誰にでも優しいまち



上野 秀樹

千葉大学医学部附属病院
特任准教授・精神科医



佐藤 雅彦

認知症の当事者



イヴ・ジネスト

ユマニチュード考案者



本田 美和子

東京医療センター 総合内科医長



大熊 由紀子

国際医療福祉大学大学院・教授
ジャーナリスト

内容

第1部 特別講演 家族のためのユマニチュード

介護に悩む人や「認知症について理解したい」という人のために、注目の認知症ケア技法(ユマニチュード)について考案者のイヴ・ジネストさんが福祉ビデオシリーズ「優しい認知症ケア ユマニチュード」の映像を交えて語ります。

第2部 トークセッション イヴさんと考える“認知症に優しいまち”

イヴさん・認知症の当事者・医療者・ジャーナリストとともに「認知症に優しいまち」をどう実現するかを考えます。

司会 内藤裕子(フリーアナウンサー)

日時

2019年 **6月16日(日)** 午後1時30分~4時30分予定(開場は1時から)

会場

有楽町よみうりホール(読売会館7階)
東京都千代田区有楽町1-11-1 (JR有楽町駅「国際フォーラム口」よりすぐ)

定員

700名 **参加無料** 事前のお申し込みが必要です。お申し込み方法は裏面をご覧ください。

NHKハートフォーラムの出演者

イヴ・ジネスト

ユマニチュード考案者
SASユマニチュード・代表

専門は体育学。ロゼット・マレスコッティと共に3万人余りの患者へのケアを実践し、その経験からケア技法《ユマニチュード》を作り上げた。著書に『ユマニチュード入門』（共著）など。NHK厚生文化事業団が2018年に制作した福祉ビデオ『優しい認知症ケア ユマニチュード』を監修。

ほんだ みわこ 本田 美和子

東京医療センター・総合内科医長

専門は老年医学。日本におけるユマニチュードの普及や研究で中心的な役割を果たしている。著書に『「ユマニチュード」という革命なぜ、このケアで認知症高齢者と心が通うのか』（日本語監修）など。NHK厚生文化事業団が2018年に制作した福祉ビデオ『優しい認知症ケア ユマニチュード』を監修。

さとう まさひこ 佐藤 雅彦

日本認知症本人ワーキンググループ
副代表 / 認知症の当事者

51歳の時にアルツハイマー型認知症と診断される。認知症当事者の声を伝えるため、全国で講演活動を行う。2007年（53歳）の時に臨床美術と出会い、絵を描き始める。福祉ビデオ『優しい認知症ケア ユマニチュード』パッケージに絵が採用される。著書『認知症になった私が伝えたいこと』。

おおくま ゆきこ 大熊 由紀子

国際医療福祉大学大学院・教授
ジャーナリスト

朝日新聞元記者。同社女性初の論説委員として、科学・技術・医療・福祉分野の論説を担当。一貫して現場密着のジャーナリストとして、日本の保健・医療・福祉を革新する取材・執筆活動を続けてきた。著書に『寝たきり老人』のいる国いない国』、『誇り・味方・居場所ーわたしの社会保障論』など。

うえの ひでき 上野 秀樹

千葉大学医学部附属病院地域医療連携部
特任准教授 / 精神科医

都立松沢病院にて認知症医療に従事後、2009年から認知症高齢者の訪問医療に取り組む。抱負する臨床経験をもとに書いた著書『認知症医療の限界、ケアの可能性』は日本医学ジャーナリスト協会賞大賞を受賞。医療者や市民向けに「認知症の見立て能力」を育成する勉強会を全国で開催している。

ないとう ゆうこ 内藤 裕子 司会

フリーアナウンサー

1999年アナウンサーとしてNHK入局。『ニュース7』『首都圏ネットワーク』のキャスター、『あさイチ』リポーター、大河ドラマ『篤姫紀行』ナレーションなど、主に報道番組や生活情報番組を担当した。現在はフリーで活動している。福祉ビデオ『優しい認知症ケア ユマニチュード』の司会を務めている。

『ユマニチュードから考える “認知症に優しいまち”』のお申し込み方法

- ① 名前（必ず個人名を記入）
- ② 郵便番号・住所
- ③ 電話番号
- ④ 参加人数
- ⑤ 一緒に参加する方の名前（複数名の参加を希望される場合）

をご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込み下さい。
お申し込みが定員に達し次第、締め切らせていただきます。

※ファックス・はがきでお申し込みの方には6月7日(金)頃より順次、入場整理券を郵送します。入場整理券が届かない場合は6月13日(木)までにお問合せ下さい。

※個人情報は適正に管理し、このフォーラムに関するご連絡のみに使用します。



〒150-0041 渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
NHK厚生文化事業団「ユマニチュード東京」係



NHK厚生文化事業団のホームページ
<https://www.npwo.or.jp/> の本フォーラムの
募集ページから申し込みフォームに必要事項を記入して送信して下さい



03-3476-5956 NHK厚生文化事業団「ユマニチュード東京」係

FAXの場合は、下記欄をご記入のうえ、そのままお送りいただいても結構です ※番号はお間違えのないようお願いいたします

6/16
「ユマニチュード東京」係

名前

(ふりがな)

※必ず個人名を記入してください。

住所
電話番号

〒

電話 ()

一緒に参加する方の名前

(ご本人含む) 合計 人

※勤務先住所の場合は、勤務先名称も忘れずにお書きください。

車いすをご利用の場合や、特定の対応が必要な場合は事前に下記へご連絡ください。